

第 22号

発行日 2023年10月15日
 発行 田尻学区コミュニティ推進会
 田尻地区社会福祉協議会
 発行責任者 木下禎浩
 編集 広報部
 事務局 田尻交流センター
 電話・FAX (42)1552

田尻



田尻川の氾濫により水浸しとなった
田尻交流センター前道路

田尻学区コミュニティ推進会
 田尻地区社会福祉協議会
 一同

台風13号による豪雨災害

田尻川が氾濫 「災害救助法」適用

9月8日、台風13号に伴う線状降水帯の影響により、日立市では、観測史上最多の雨量となりました。

田尻学区では、田尻川が氾濫し、約50棟で床上・床下浸水、駐車場の浸水、車の水没など、大変多くの被害状況が確認されました。被災された皆様には、心よりのお見舞いと、一日も早い復興をお祈り申し上げます。



土砂で埋まった田尻川沿い
(田尻交流センター前)



流木・雑草などで詰まった田尻川
(県営田尻アパート付近)

夏休み田尻学区講座

今回、初めての試みとして、夏休みに田尻交流センターを開放し、子供たちの「居場所づくり」「絆づくり」を行った。

7月23日

スポーツ体験

コロコロゲーク、輪投げ、
フライング、バスケットピンポン



7月29日

工作教室

折り紙ランタン、万華鏡
割り箸でつぼう作り



7月30日

絵画教室

夏休みの課題など自由に
絵画にふれてみよう！



8月19日

親子食育教室

お魚のパエリア
玉ねぎのポタージュ・フルーツ



8月20日

親子うどん作り

うどんの道を親子で体験しよう！



学習室の設置

夏休み期間中（7月21日～8月31日）エアコンが効いた部屋で学習。

勉強、自由研究などに小学生、中学生、高校生が利用した。（利用人数 12人）

今後の主な予定

- 10月21日(土) 22日(日) 文化祭
 - 11月5日(日) 三代レクと健康の集い
 - 11月12日(日) ふるさと再発見ウォーク
 - 11月25日(土) グラウンド・ゴルフ大会
 - 12月9日(土) 青少年連絡協議会
 - 12月16日(土) 交流センター大掃除
 - 12月29日(金) 1月3日(水) 交流センター休館
 - 1月7日(日) 新春顔合わせ会
 - 1月28日(日) 自主防災訓練
 - 1月31日(水) 広報紙「田尻」発行
- (田尻学区全世帯対象)

自主防災防犯部

6月25日、コミ推、各自治会代表、茨城トヨタ日立北店合同で、自主防災訓練を実施した。

訓練は交流センターで行われ、77人が参加。携帯電話、スマートフォンを使った防災情報の確認、防災備蓄資機材を使った訓練、消火器、バケツリレーでの消火訓練、さらに茨城トヨタ



ダンボールベッドの組立

より、災害時のP.H.V自動車の活用、車中避難時の注意点について話があった。

合同自主防災訓練

6月25日、コミ推、各自治会代表、茨城トヨタ日立北店合同で、自主防災訓練を実施した。

ラジオ体操に参加して

7月23日が日立市指定の「ラジオ体操の日」という事で、高齢にムチ打ち寝ぼけなまこ状態で参加した。

ラジオ体操というところ、み中の小、中学生の参加が多いというイメージだったが、実際に交流センターに集まった参加者は、中高年の方々が多く、「自分の健康は自分で作る」というよう



手をいっぱい広げて体操をする

健康づくり推進部

7月23日が日立市指定の「ラジオ体操の日」という事で、高齢にムチ打ち寝ぼけなまこ状態で参加した。

ラジオ体操というところ、み中の小、中学生の参加が多いというイメージだったが、実際に交流センターに集まった参加者は、中高年の方々が多く、「自分の健康は自分で作る」というよう

ラジオ体操に参加して

に見受けられた。時間は10分位と短かったものの中身の濃い時間だった。早起きしたおかげで「三文の得」をした感じであった。

部会だより



上田尻 細畑地区



上相田 なかしま地区

環境美化部

田尻学区一斉清掃

「田尻学区を美しい町にしましょう！」の目標のもと、令和5年度の一斉清掃は、6月11日が雨天の為、6月18日に実施した。当日

は8時から昨年より30分早く、9時30分終了を目安で行った。あらかじめ本部環境美化部で、「草」と「土砂」指定場所に看板を取付けした効果もあり、時間内に終了した。

青少年健全育成部

青少年健全育成連絡協議会

7月8日、青少年健全育成連絡協議会が交流センターで開催された。

はじめに田尻地区の防犯・防災の報告と、田尻幼稚園・田尻小、日高小、滑川中の様子について各先生方から報告があった。

後半は、「地域で、子どもたちの育ちを支える活動とは」と題し、大島澄江さんによる講演会が行われ、急速に進む少子化に備え、「こどもまんなか社会」を



テーマについて講演する大島澄江さん

スローガンに社会全体が連携し、子どもたちの健やかな成長を後押しすることの大切さを、サヘル・ローズさんの映像を見ながら話された。地域のつながりを深めることによって、子ども笑顔あふれる田尻になるといいですね。

田尻消防所だより

救急車の適正利用について



昨年、全国の救急出動、搬送件数は過去最多を更新しました。緊急性が低いと思われる傷病者や不適正利用者の増加がその一因となっています。救急車の台数に限りがある中で、本当に救急が必要な方が困っている状況です。かかりつけ医をもち、早期受診を心掛けることで、ご自身の体調管理に努めてください。大切な人の命を救うために今一度、救急車の適正利用にご協力をお願いします。

日高交番だより

県内二セ電話詐欺の発生状況 (令和5年1月~7月)



日立警察署 (22) 0110
日高交番 (42) 0110

項目	発生件数	被害額(千円)
オレオレ	30	181,020
預貯金	3	1,000
架空料金請求	79	119,651
還付金	11	11,128
融資保証金	4	9,933
キャッシュカード詐欺盗	10	9,139
合計	137	331,871

巡回安全サービス事業

さんあいコーナー

あんしん安全ネットワーク部

地域の見守り活動に更なる安心を

今年度よりIOT通信機能付き電球を活用した見守りを、田尻学区として5件実施することになった。

支援の必要な方が、安心して安全に暮らせるよう、交流センター推進員、民生委員・児童委員、福祉協力員、近隣協力者が一丸となって、見守り活動を推進している。

高齢者宅の安全点検を実施

6月7日、あんしん・安全ネットワーク事業の一環として市社会福祉協議会と連携し、ひとり暮らし高齢者宅3軒の安全点検活動を実施した。

当日は、電気・ガスの事業者による室内外の器具や配線の点検のほか、市消防署による緊急通報システムのチェック、住宅用火災警報器の取り付けなどが行われた。また、日曜大工ボランティア「トンカチの会」の協力もあり、網戸の破れなど、家屋の修繕が必要な場所の有無についても点検した。さらに、日ごろ見



見守り活動について討議する



ひとり暮らし宅の火災警報器の取り付け

上相田ほっとサロン

7月11日、上相田ほっとサロンで「オカリナコンサート」を行った。3人の講師を迎えて、童謡や歌謡曲、民謡などを、オカリナの伴奏で約20曲歌った。「懐かしかった、楽しかった」と、笑顔で過ごすことができた。最後に、講師の方がフラダンスを披露され、夏の暑



オカリナの伴奏で歌う

健康クラブ (さんあい)

健康クラブ(さんあい)交流センターグループは、第2、第4金曜日の午前中に活動をしている。健康チェックに始まり、体操、ゲームなどを行い、身体機能の衰えを防ぐことが目的です。7月28日は、オーバルボールのゲームに盛り上がり、



椅子に座って健康体操

江口佳昭さん 文化協会から表彰



江口さんは、田尻学区文化祭や、田尻小学校6年生の文化体験、低学年のむかし遊びなどで、工芸品や細工物の教育に多大なる貢献をし、長年の活動に対して、この度、文化協会より表彰された。今後益々のご活躍が期待される。

さもふつとび、充実した時間だった。

満足感に浸りながら終了した。

わい 短信

意味の間違いやすい日本語II

日本語には微妙な表現が多く、使い方や意味が難しいと感じることがあります。今回も前号に引き続き、日本語の間違いやすい熟語や慣用語です。① 奇特な：行いや心がけがまねに見るほどすぐれていること ② 潮時(しおどき)：物事を行うのに最もいい時機 ③ 割愛する：惜しみながらも手放すこと ④ 手をこまねく：行動を起こすべき時に何もせずにいること ⑤ ひもく：議論が十分に行われて結論が出せるようになった状況 ⑦ なし崩し：物事を少しずつ片づけていくこと ⑧ 徐に(おもむろに)：落ち着いてゆっくりと行動をする様 ⑨ まんじりともしない：一睡もしないこと ⑩ おぎなり：いい加減に物事をする事 ⑪ なおざり：いい加減にしてそのままの状態を放っておくこと ⑫ 浮き足立つ：不安で落ち着かなくなること。これらが本来の意味でした。言葉は時代の移り変わるにつれて、使われ方や意味が変わっていきます。以前は誤りとされた使い方が、一般的に認識されるにつれて「その使い方もOK」となるケースもたくさんあるようです。

(武石)

田尻交流センターだより

お知らせ

田尻学区文化祭

日時：10月21日(土) 9:00~18:00 22日(日) 9:00~14:00

場所：田尻交流センター

内容：作品展示、発表など

- ・絵手紙 ・川柳 ・折り紙 ・着物リメイク
- ・パッチワークキルト ・お茶会 ・お琴 ・ハーモニカ
- ・健康相談 (豆つかみ、握力測定、血圧測定)

田尻学区三世代レクと健康の集い

日時：11月5日(日) 8:30~11:30 (8:20集合) 自由参加

(開会式後、グループに分かれて競技)

場所：田尻小学校体育館

内容：スピード玉入れ、ポッチャ、輪投げ、フラフープなど
大抽選会

服装：運動ができる服装

持物：上靴、タオル、飲み物

田尻交流センター協力員募集

勤務時間：①8:30~17:00(時短勤務要相談) ②16:30~21:00

時給：1,000円

業務内容：交流センターの維持管理及び一般事務

募集人数：①2人 ②3人 (田尻学区近隣にお住いの健康な方)

応募方法：履歴書に写真添付の上、田尻交流センターへ郵送
または持参ください 〒319-1416 田尻町1-35-1

交流センター 大掃除と避難訓練

8月5日、暑い最中、利用
団体、コミ推、地区社協など
から多数の参加を得て、交流
センターの室内清掃や除草を
実施した。
その後、避難訓練と消火訓
練を行い、防災意識を高めた。



外回りの除草作業

令和5年度 敬老長寿お祝い事業

年度内に80歳、85歳、90
歳になられる方と91歳以上
の方のご自宅に、長寿のお
祝いが送られた。
田尻学区では、フリーズ
ドライ味噌汁が選定された。

支部トピックス

上田尻支部

田尻の夜祭り

猛暑日続きの7月30日、
秋葉神社境内に青竹を立て、
灯籠を飾り付け、お不動様
に新しく作った交流センター
奉納の灯籠を納める。
火の用心、町内安全、交
通安全や油断しないでコロ
ナ感染などを合言葉に、祈
願参列者で手を合わせる。
今年は、10kgのかき氷が
参列者の喉をうるおし、係



お不動様に納められた灯籠

りの満足顔。西に日が落ち
灯籠に火が入り、祭りも無
事に終わる。
(宮田)

『ふるまひの話』⑦ 西行法師の歌碑

東滑川町五丁目、太田尻海岸
にある「うのしまウイラー」駐車
場に、次のような西行法師の歌
碑があります。

大田尻 衣はなきか
はだか島 沖吹く風に
身にはしまぬか

田尻浜の小島で修行をしてい
た栄蔵法師を訪ねた時に詠んだ
と伝わっています。西行法師は、
平安時代末期から鎌倉時代初期
の歌僧ですが、元は佐藤義清と
いう名前で、鳥羽上皇に仕えた



西行法師歌碑

文武両道のエリート武士でした。
しかし二十三歳の時、妻子と別
れ出家して僧侶名を円位や西行
と称して、仏法の修行と和歌の
道に励み、諸国を行脚されまし
た。

当地(日立市域)に來られた
かは不明ですが、田尻浜の「津
乃宮公園記念碑」にも栄蔵法師
の歌と共に西行法師の歌があり
ます。

田尻浜支部 大森 政美

2階ギャラリーの募集

2階ギャラリー展示希望者を
募集しております。

連絡先 田尻交流センター
電話(42) 1552



大森知子さんのパッチ
ワークキルト展 (9月)

編集後記

海あり、山あり、温暖
な気候が自慢の日立市で、
台風13号に伴う記録的豪
雨が発生し、田尻学区で
も多くの被害が確認され
ました。改めて、自然災害の脅
威と防災の備えの大切さが身に
染みだた出来事でした。
被災された皆様の一日も早い
復興をお祈り申し上げます。
さて、今号は、台風による諸
事情で、当初の予定より、半月
発行を遅らせて皆様にお届けし
ました。相変わらずのご協力と
ご理解に感謝申し上げます。
(太田)